

令和4年度
(2022年度)

事業報告書



社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会

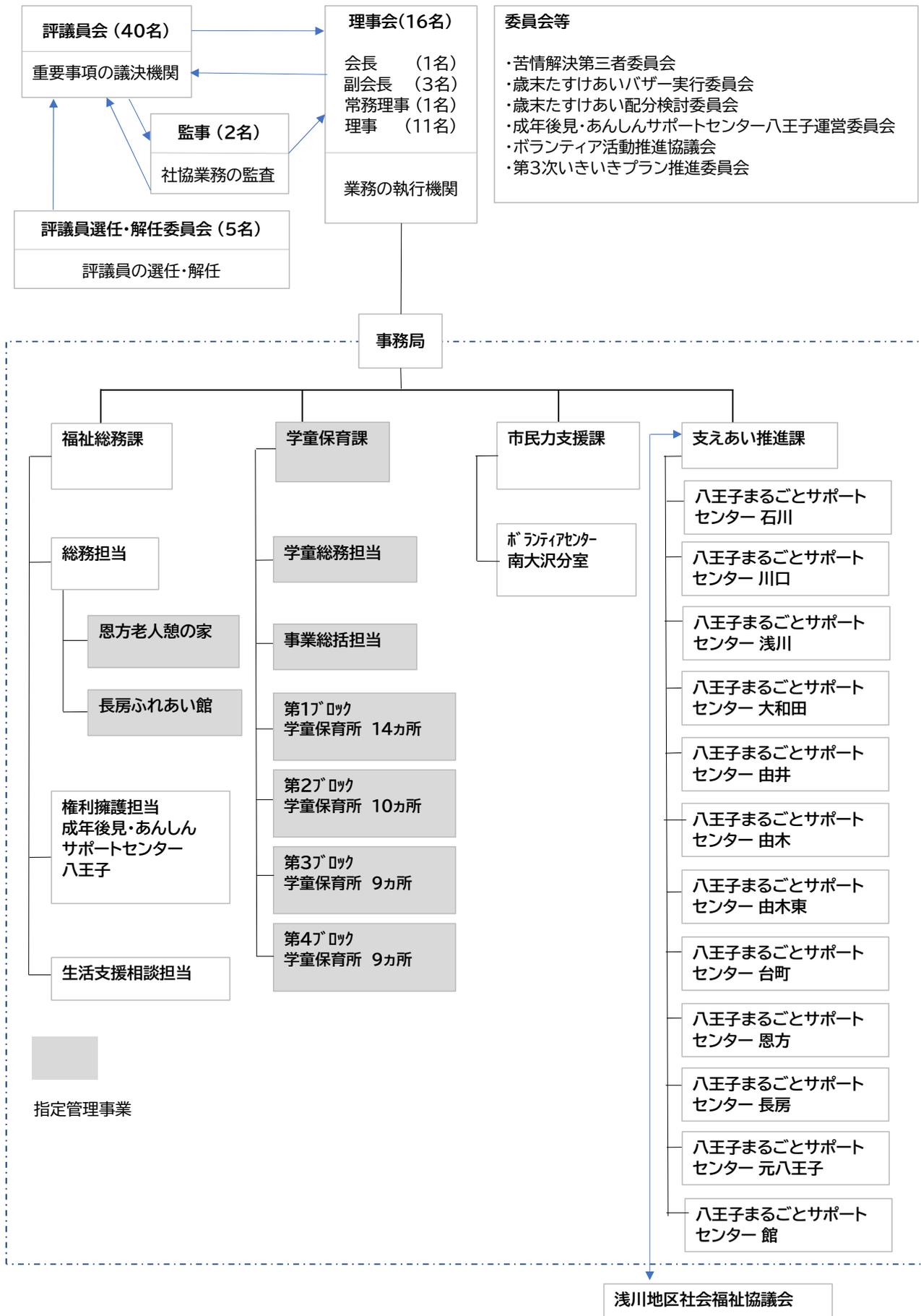
1. 法人運営事業	1
(1) 組織図	
(2) 組織運営	
(3) 監査	
(4) 財務管理	
(5) 委員会等	
(6) 会員募集	
(7) 寄付	
(8) 寄付物品の配分・受領先紹介	
(9) 不要物品等回収による自主財源の確保	
(10) 授賞式	
(11) 民生委員児童委員協議会との連携	
(12) 後援名義の使用承認	
(13) 広報誌「社協だより」発行	
(14) ホームページ等、情報発信の管理	
(15) 在宅ひとり暮らし高齢者実態調査	
(16) 実習生の受け入れ	
(17) 浅川地区社会福祉協議会への支援	
(18) 社会福祉法人のネットワーク化	
2. 地域福祉事業	8
(1) 第3次いきいきプラン八王子 八王子市地域福祉推進計画の具現化	
(2) 子ども福祉事業	
(3) 地域子ども支援事業(子ども食堂ネットワーク事務局)	
(4) 高齢者福祉事業	
(5) 障がい者福祉事業	
(6) 地域福祉活動支援	
(7) 地域福祉活動団体への助成	
(8) 福祉団体等への支援	
(9) その他地域福祉事業	
3. ボランティア活動推進事業	17
(1) ボランティア相談・活動支援	
(2) ボランティア活動普及・登録推進	
(3) ボランティア講座の開催・学校等への車いす体験学習	
(4) 災害ボランティアセンター事業	
(5) 車いすの貸出し	
4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業	26
5. 重層的支援体制整備事業	27
(1) 相談支援機能	
(2) 参加支援	
(3) 地域づくり支援	
(4) その他	
6. ういずサービス事業	29

7. 生活福祉資金貸付事業	30
(1) 福祉資金	
(2) 緊急小口資金	
(3) 総合支援資金	
(4) 不動産担保型生活資金	
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
(6) 臨時特例つなぎ資金	
(7) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付	
8. 受験生チャレンジ支援貸付事業	32
9. 要支援者個別避難計画事務受託事業	32
10. 福祉サービス総合支援事業	33
(1) 利用者サポート事業	
(2) 地域福祉権利擁護事業	
(3) 財産保全・管理サービス	
(4) 苦情対応等専門相談	
11. 成年後見活用あんしん生活創造事業	35
12. 学童保育事業	39
13. 放課後子ども教室事業	41
14. 歳末たすけあい運動事業	41
15. 恩方老人憩の家指定管理事業	42
16. 長房ふれあい館指定管理事業	43
17. 自動販売機設置事業	44
18. 共同募金運動に関する事業	44
(1) 赤い羽根共同募金運動	
(2) 赤い羽根共同募金地域配分	

1. 法人運営事業

(1) 組織図

組織図 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会（令和5年3月31日現在）



(2) 組織運営

理事会（定員16名 現員16名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	6月9日(木)	9月15日(木)	12月12日(月)	3月17日(金)
出席理事	15名	13名	16名	14名
出席監事	2名	2名	2名	2名
提出議案数	6件	5件	3件	12件
決議議案数	6件	5件	3件	12件
主要議案	<ul style="list-style-type: none">・ 令和3年度計算書類及び財産目録並びに事業報告の承認・ 評議員選任候補者の推薦について・ 補正予算について(6件)・ 令和5年度事業計画(案)の同意について・ 令和5年度予算(案)の同意について			

※第3回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催とした。

評議員会（定員40名 現員40名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	6月28日(火)	9月28日(水)	12月20日(火)	3月28日(火)
出席評議員	33名	37名	40名	33名
提出議案数	4件	2件	1件	6件
決議議案数	4件	2件	1件	6件
主要議案	<ul style="list-style-type: none">・ 令和3年度計算書類及び財産目録並びに事業報告の承認・ 補正予算について(6件)・ 令和5年度事業計画(案)の承認について・ 令和5年度予算(案)の承認について			

※第3回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催とした。

評議員選任・解任委員会（定員5名 現員5名）

開催回	第1回	第2回
開催日	7月12日(火)	1月17日(火)
出席者数	選任解任委員:5名/理事:1名	選任解任委員:5名/理事:1名
主要議案	<ul style="list-style-type: none">・ 評議員の選任について	

(3) 監査(定員2名 現員2名)

開催日:

5月27日(木)

内容:

令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)における
事業執行状況及び社会福祉事業、公益事業、収益事業の決算についての監査

(4) 財務管理

各種福祉基金や社会福祉事業積立金の資金について、公共債である国債・政府保証債・地方債(都道府県・政令指定都市)を中心に、安全性を第一に効率的運用を図った。

3月末日現在残高

・地域社会福祉基金	692,651,874 円	
・八重垣耀子福祉基金	221,606,993 円	
・アイバンク福祉基金	18,205,332 円	
・社会福祉事業積立金	138,045,985 円	(含む災害ボランティア支援金1,117,731円)
運用益 :	4,483,754 円	

(5) 委員会等

・苦情解決第三者委員会

委員会において検討する苦情案件がなかったため、開催しなかった。

成年後見・あんしんサポートセンター八王子運営委員会 (現員7名)

開催回	第1回	第2回	第3回	
開催日	6月9日(木)	9月8日(木)	3月2日(木)	
出席委員数	7名	6名	4名	
主要議案	・センター事業報告 ・センター事業計画 ・財産保全・管理サービス事業と地域福祉権利擁護事業の報告 ・市民後見人受任状況について ・法人後見事業について ・支援検討会の検討について ・次年度センター運営委員会の開催について			

ボランティア活動推進協議会 (現員14名)	第1回	第2回	第3回
	8月10日(水)	11月18日(金)	2月14日(火)
出席委員数	11名	11名	12名
主要議案	・令和3年度事業報告 (ボランティア活動に関する事業)について ・令和4年度事業計画 (ボランティア活動に関する事業)について ・市民力支援課新規事業について	・令和4年度ボランティアセンター事業経過報告について ・子どもを通じた地域づくりについて	・令和4年度ボランティアセンター事業報告について ・令和5年度事業計画について ・学校運営ボランティアについて

・歳末たすけあいバザー実行委員会

共催団体である民生委員児童委員協議会と協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、バザー開催を中止した。

歳末たすけあい募金配分 検討委員会/ 共同募金八王子地区協力会 /共同募金 (現員10名)	第1回	第2回
開催日	1月16日	3月24日
出席委員数	7名	6名
主要議案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤い羽根共同募金令和4年度地域配分(B配分)令和4年度申請(令和5年度使用分)の推薦について ・ 歳末たすけあい募金 令和5年度配分計画について(令和4年度募金) ・ 歳末たすけあい募金 令和5年度地域ささえあい助成事業募集について ・ 令和5年度地域ささえあい助成(第1次)の公募申請の審査について ・ 令和5年度赤い羽根共同募金事務費会計・配分会計予算について ・ 歳末たすけあい募金 令和5年度 当事者団体助成事業募集について ・ 福祉バザー等の売上報告について ・ auPAYによる募金終了について 	

・いきいきプランに基づき所属横断的に組織された職員による各種委員会

- ① 災害ボランティア活動推進委員会 : 21ページ参照
- ② 広報委員会
効果的な広報について、SNSの活用やホームページのリニューアルについて検討を行った。
- ③ 自主財源確保拡充委員会 : 4ページ参照
- ④ 研修体系策定委員会 : 9ページ参照
- ⑤ 財務検討委員会
管理職を中心に、健全な資金運用について学ぶため債券の基礎について研修を受講した。
開催日:3月6日 協力:野村証券株式会社

(6) 会員募集

- ① 財政基盤の安定、及び団体PRを目的に、町会・自治会・管理組合等の協力のもと、会員募集を実施した。また、商工会議所だよりへ会員会費についての広告を掲載した。さらに、商工会議所会員、やまゆり会員に対し、企業向けご案内チラシを配付した。
協力団体:八王子市町会自治会連合会

令和4年度実績	件数(件)	金額(円)
正会員(500円以上)	11,253	6,823,750
賛助会員(3,000円以上)	214	770,162
特別会員	209	2,965,328
合計	11,676	10,559,240

過去3年間の実績	件数(件)	金額(円)
令和3年度	13,014	11,256,218
令和2年度	13,626	11,773,350
令和元年度	16,679	13,409,260

② 自主財源確保拡充委員会

本会の会員会費を中心とした自主財源の拡充に向け、事務局内に横断的な委員会を設置し会議を行った。

期日	実施状況
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 5月18日(水)・第2回 6月9日(木)・第3回 7月13日(水) ・第4回 8月30日(火)・第5回 10月19日(水)・第6回 11月16日(水) ・第7回 1月5日(木)・第8回 2月22日(水)・第9回 3月30日(木) <p>○主な協議内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンカブル、企業会員の要綱改訂、社協紹介カードの作成など <p>○委員数 職員11名</p>

(7) 寄付

市民から寄せられる寄付金品を受領し、地域福祉事業に活用した。

寄付金

令和4年度実績	件数(件)	金額(円)	過去3年間の実績	件数(件)	金額(円)
一般寄付	109	7,257,134	令和3年度	99	16,442,807
指定寄付	13	6,389,800	令和2年度	94	16,765,315
合計	122	13,646,934	令和元年度	164	13,887,692

寄付物品(本会事業に活用した寄付物品)

内容	件数	品数	内容	件数	品数
車椅子(新品・中古)	28	23点	文具	12	多数
介護用品	9	多数	手芸用品	12	多数
寝具	2	4点	子ども用品	4	多数
衣類	6	多数	日用品	16	多数
食品関係	12	多数	その他	16	多数
			合計	117	

(8) 寄付物品の配分・受領先紹介

市民や企業から寄せられる寄付物品を受領し、有効な活用先に分配した。

内容	件数	寄贈先・備考	内容	件数	寄贈先・備考
介護用品	21	特別養護老人ホーム等	手芸用品	9	更生保護法人等
寝具	3	更生保護法人	子ども用品	4	児童養護施設等
衣類	12	更生保護法人等	日用品	7	子ども食堂等
食品関係	54	子ども食堂等	その他	28	八王子市内福祉施設等
文具	4	他社会福祉協議会等	合計	142	

(9) 不要物品等回収による自主財源の確保

不要になった入れ歯をリサイクルすることにより、資源ごみの再生利用を促進し、地域福祉活動の財源に活用した。市民から寄せられる使用済み切手を売却し、地域福祉活動の財源に活用した。

	令和4年度	令和3年度
入れ歯回収BOX 設置台数(台)	5	6
収益金額(円)	74,400	92,317
切手(円)	18,200	22,550

・入れ歯回収BOX 設置場所

市役所本庁舎、大横保健福祉センター、東浅川保健福祉センター、南大沢保健福祉センター、恩方老人憩の家

(10) 授賞式

寄付や募金、ボランティア活動等地域福祉推進等に貢献された方々等へ感謝状を贈呈し、感謝の意を表した。

期日	実施内容
・開催日 11月17日(木)	①表彰状の贈呈・・・ 2件 福祉功労者・・・1名 地域福祉の発展向上に多大な貢献をされた方 退任理事・・・1名 永年、理事・評議員として協議会の発展向に努められた方 ②感謝状の贈呈・・・51名 多額の寄付、物品の寄贈等により地域福祉に貢献された方々
・場所 学園都市センター イベントホール	

種別: 自主事業

今年度経費: 154,541 円

前年度経費: 157,432 円

(14) ホームページ等、情報発信の管理

ホームページやSNSを活用し、本会の情報発信に努めた。

メールマガジンの発行 3月末購読者数:166件	第53号 5月16日(月)	赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の募集 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)報告書の提出について
	第54号 10月1日(土)	赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の受付方法 赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の受付方法
	第55号 12月5日(月)	赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の受付について 令和4年度 歳末たすけあい募金助成金の報告書提出のお願い 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)報告書の提出について
	第56号 2月9日(木)	令和5年度 地域ささえあい助成金 第一次募集 令和4年度 歳末たすけあい募金助成金 報告書提出のお願い 歳末たすけあい募金運動への協力お礼

種別: 自主事業

(15) 在宅ひとりぐらし高齢者実態調査

市内73歳以上のひとりぐらし高齢者に対する調査を民生委員に依頼し実施した。

※3年に一度、対象年齢のひとりぐらし高齢者について一斉に調査し(一斉調査)、その翌年・翌々年は追加や変更事項について調査を行っている。

※令和4年度をもって社協の自主事業としての実施は終了した。

ひとりぐらし高齢者実態調査

・基準日 4月 1日

・調査期間 年間

・実施期間 4月 1日(金)
5月 20日(金)

	男性	女性	合計	
令和4年度	3,847	9,687	13,534	
令和3年度	3,757	9,430	13,187	
令和2年度	3,540	8,701	12,241	※ 一斉調査
令和元年度	4,132	10,181	14,313	
平成30年度	3,832	9,733	13,565	
平成29年度	3,420	8,870	12,290	※ 一斉調査
種別: 自主事業	今年度経費:	640,720 円		
	前年度経費:	736,423 円		

(16) 実習生の受け入れ

福祉活動の推進に必要な人材の養成及び確保を図るため、社会福祉士を目指す学生が国家資格を取得するのに必須である実習を受け入れ、プログラムを作成し指導を行った。

期 間	受入大学	人数	
8月1日(月) ~ 9月1日(木)	法政大学、創価大学、都立大学	6人	・今年度手数料収入: 378,400 円
2月6日(月) ~ 2月15日(水)	都立大学	2人	・前年度手数料収入: 140,000 円

(17) 浅川地区社会福祉協議会への支援

浅川地区社会福祉協議会の活動(活動内容は以下のとおり)に対し助成した。

- ・ 毎月第4火曜日に子育て支援「ひよこクラブ」(育児相談、専門家による情報提供等)を開催
- ・ 4月に町会へ回覧を依頼し参加者を募り、5月にポッチャ教室を開催
- ・ 11月に地区社協委員向け研修会として健康測定会を実施
- ・ ホームページによる情報発信
- ・ 5月と12月に広報誌「お元気ですか・・・あさかわ福祉」を発行
- ・ 浅川地域内の小学校・中学校の車いす体験学習への協力
- ・ 車いすの貸出し業務、ボランティア保険の受付等
- ・ フードパントリー(毎月第2水曜日)の実施

種別: 自主事業 今年度助成金額: 1,300,000 円

(18) 社会福祉法人のネットワーク化

市内社会福祉法人が分野の垣根を越えて連携し、地域の課題に即した取組みを推進するためのネットワークの構築について、事務局内で今後のすすめ方を検討した。他団体との情報交換等は、コロナ禍を配慮し実施せず。

2. 地域福祉事業

(1) 第3次いきいきプラン八王子 八王子市地域福祉推進計画の具現化

① 第3次いきいきプラン八王子推進委員会

地域福祉推進計画を着実に実行するために、計画の進捗状況の確認を行った。
計画策定から3年を経過しており本会の事業受託状況等が変化していることから、計画内容の見直しを行い、改定内容を改定版として集約した。

開催日	10月31日(月)
出席委員数	9名
主要議案	・ 第3次いきいきプラン八王子-八王子市地域福祉推進計画-経過報告等について ・ 第3次いきいきプラン八王子-八王子市地域福祉推進計画-改定版について

種別: 補助事業 今年度経費: 148,825 円
前年度経費: 163,000 円

② 自己啓発支援

いきいきプラン社協発展・強化計画の人材育成方針に基づき職員に対して自己啓発助成を行い自主研修を支援した。

資格取得のための自己啓発助成金の支給、及び対象となる研修の受講のために必要な特別休暇の付与により、職員の自己啓発を支援した。

<自己啓発研修支援助成金>

研修区分: 社会福祉関係研修(社会福祉士・精神保健福祉士等)
助成数: 4 件

種別: 自主事業

今年度経費: 82,070 円
前年度経費: 172,500 円

③ 研修体系策定委員会(現員6名)

いきいきプラン社協発展・強化計画に基づき、人材育成方針・研修体系や職層ごとに必要な研修等について、主査職を中心に検討した。

種別: 自主事業

(2) 子ども福祉事業

① 子育てサロン支援

町会や民生委員、ボランティアグループ等、地域住民が主催する「子育てサロン」を支援し、住民主体の地域福祉活動の推進を図った。

・支援内容

・活動実績及び支援金額

①支援金の交付	運営経費:上限額2万円		令和4年度	令和3年度
	準備経費:上限額3万円(1回のみ)	子育てサロン団体数	10団体	9団体

②活動の総合相談・情報提供・研修・実施団体相互の連絡調整

※助成金額の内容については(8)福祉団体等への助成⇒③地域の居場所づくり応援事業に記載

種別: 自主事業

② 施設児童プール招待

新型コロナウイルス拡大防止のため、アトラクション、昼食なしで3部制にて、1施設ずつ実施した。2施設については感染症の状況を鑑み参加辞退となった。

開催日・場所	実施状況	
・配布日 8月1日(月) ・場所 陵南プール(東浅川町31)	施設名	合計
	こどものうち八栄寮	25
	エス・オー・エスこどもの村	25
	武蔵野児童学園	0
	リフレここのえ	21
	今良学舎	0
	合 計	71

種別: 自主事業

今年度経費: 380,823 円

前年度経費: 119,200 円

③ ひとり親家庭高尾山招待

生活保護受給中の母子(父子)世帯で子どもが中学3年生までの世帯を高尾山へ招待し、親子で楽しい一日を過ごしてもらうことを目的に実施。

開催日・場所	実施状況		
・開催日 6月1日(水)) 8月31日(水) ・場所 高尾山		令和4年度	令和3年度
	優待券提供世帯数	50	42
	優待券提供者数	140	110
	・協力企業: 高尾登山電鉄株式会社 (「ケーブルカー・リフト優待往復乗車券・自然動植物園入園券」の無償提供)		

種別: 自主事業

今年度経費: 111,077 円

前年度経費: 101,758 円

④ 子どものための食品配付

王将フードサービス(餃子の王将)にて、夏休み、冬休み、春休みの期間中に子どもたちへお弁当を無料配付を行うため、地域子ども支援事業登録団体のネットワークを活用しとメールリストで配信、また児童養護施設へ呼びかけし配布先を取りまとめた。

	夏休み期間	冬休み期間	春休み期間
配付期間	8月1日～8月10日 8月22日～8月31日	12月26日～12月28日 1月5日～1月16日	3月27日～4月7日
個数	901食	320食	480食
配付先	12団体	5団体	5団体

種別:自主事業

⑤ ウイズコロナでの子ども居場所づくり支援

令和4年東京都共同募金会の「地域に密着した多様な生活支援活動を応援する助成」を活用し、「ウイズコロナでの子ども居場所づくり支援事業」を実施。地域子ども支援事業登録団体や子育てサロン等、希望する17団体へ新型コロナウイルス感染症対策衛生用品や活動物品など、595点の物品を配布した。

配布団体		配布団体	
1	NPO法人dattochi home	10	まほうのほうき
2	子ども食堂カフェ北野	11	ベビーサロン学園一番街
3	なかよし子ども食堂	12	ハッピーステーションきよびー きよびー食堂
4	石川子ども食堂	13	特定非営利活動法人 ならはらの森なかの学舎
5	良い子食堂	14	社会福祉法人同胞援護婦人連盟 オリーブみらい
6	キッチンゆぎのや	15	特定非営利活動法人八王子つばめ塾
7	さくら子ども食堂	16	一般社団法人親子支援ネットワークたんぽぽの輪
8	リフレここのえ(オリーブ八王子)	17	ニコッとひろば
9	いずみの森クラブ		

種別:自主事業

今年度経費: 789,075 円

(3) 地域子ども支援事業(はちおうじミライ応援団)

地域ネットワークを形成し、子どもにとって身近で利用しやすい支援体制を整備することを目的に八王子市より事業を受託(令和4年度新規)。

地域の中で子どもの居場所の提供、食事の提供、学習支援などの地域の子ども支援活動を行う団体間の連携を促すとともに、情報発信等により子どもへの支援環境の充実を図った。

・登録団体(令和5年3月末日):44団体

内訳	数
子ども食堂	33
無料塾	5
居場所	3
フードバンク	3

・相談対応

ボランティアセンターに地域子ども支援事業の事務局を置き、登録団体や市民からの相談に対応した。

(相談内容)

- ・子ども食堂新規立ち上げの相談
- ・寄付の受付

- ・ボランティアの受付・調整
- ・ボランティア保険・行事保険の受付

・情報の発信

事業専用ホームページ(はちおうじミライ応援団ホームページ <http://hachioji-mirai.com/>)を作成、管理・運営を行った。

(掲載内容)

- ・登録団体の活動情報
- ・各団体による子ども食堂等開催カレンダーの掲載
- ・食材、物品、活動場所の提供や寄付の呼びかけ

はちおうじミライ応援団ホームページからの問合せ

4件 内訳

ボランティア活動希望	2件
食堂開催日時について	1件
寄付の相談	1件

・運営による情報提供や情報発信

登録団体に対して、行政や民間団体等の助成金情報・寄付情報、フォーラムや講座等のご案内などをメーリングリストにて一斉配信し情報共有した。

また、助成金申請にかかる推薦書の作成について依頼に基づき適時、対応した。

情報提供・情報発信 85件

発信元

行政	3件
民間助成団体	1件
中間支援団体	80件
事業登録団体	1件

・事業紹介パンフレットの作成

作成物: はちおうじミライ応援団活動MAP(A3判両面フルカラー)

印刷部数: 5300部

配布先: 子どものしあわせ課、子育て支援課、教育総務課、各小・中学校(108校)、福祉政策課、生活自立支援課、

児童館12カ所、子ども家庭支援センター6カ所、親子ふれあい広場6カ所、親子つどいの広場5カ所、

若者総合相談センター、地域子ども支援事業登録団体(43団体)、はちまるサポート12カ所、

八王子社協窓口5カ所、民生・児童委員全20地区、市内幼稚園・保育園等175園、市内学童保育所、

市民センター18カ所 他

この他、各登録団体が主催するイベント等でもパンフレットを配布

・登録団体との連絡会の開催

連絡会(年4回)

回数	開催日	開催方法	参加者数
第1回	5月22日(土)	対面・オンライン併用	29名
第2回	7月23日(土)	対面・オンライン併用	29名
第3回	10月29日(土)	オンライン	32名
第4回	1月28日(土)	オンライン	42名

・登録団体向け研修会の開催

研修会(年2回)

回数	開催日	開催方法	参加者数	研修内容	講師
第1回	7月23日(土)	対面・オンライン併用	29名	食品衛生	八王子市保健所生活衛生課 食品衛生担当職員
第2回	10月29日(土)	オンライン	32名	虐待防止	NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク 理事高祖常子氏

種別: 市委託事業

今年度経費: 4,658,000 円

(4) 高齢者福祉事業

八王子市高齢者活動コーディネートセンター(通称:八王子センター元気)が主催するむかし若ものふれあい作品展への協賛として、会場費の助成金交付と車椅子の物品貸出により支援した。

種別: 自主事業 今年度経費: 48,000 円
 前年度経費: 48,000 円

(5) 障害者福祉事業

① 手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣

聴覚障がい者等で社会生活を送る上でコミュニケーションに困っている方に対し、手話通訳協力者または要約筆記協力者を派遣することにより、聴覚障がい者等の福祉の増進を図ることを目的とする。

・登録協力者 (単位: 人) ・派遣回数 (単位: 件)

		令和4年度	令和3年度			令和4年度		令和3年度	
登録 協力者数	手話	35	34			派遣件数	(再掲) 遠隔通訳	派遣件数	(再掲) 遠隔通訳
	要約	21	17						
学校・教育関係	手話	123	0			123	0	92	0
	要約	16	0						
病院・医療関係	手話	773	8			773	8	1,036	25
	要約	23	2						
会社・仕事関係	手話	19	0			19	0	14	0
	要約	0	0						
契約(手続き) 関係	手話	13	0			13	0	5	0
	要約	0	0						
その他・ 各種相談	手話	270	0			270	0	319	2
	要約	7	0						
八王子市主催 事業	手話	76	0			76	0	90	0
	要約	40	0						
団体派遣	手話	82	0			82	0	56	0
	要約	74	0						
合計	手話	1,356	8			1,356	8	1,612	27
	要約	160	2						
年間合計件数		1,516	(10)			1,516	(10)	1,701	(27)

・研修会の開催

<手話通訳協力者研修会>

開催日	学習内容	講師
12月18日(日)	健康学習	新中理恵子氏(対面)
	聞き取り通訳練習	
	読み取り通訳練習	
3月16日(木)	2022年障害者福祉の動き	石川芳郎氏(ハイブリッド)

<要約筆記協力者研修会>

開催日	学習内容	講師
11月22日(火)	コロナ禍での中途失聴・難聴者の状況と要約筆記者にもとめられること	宇田川芳江氏 (ハイブリッド)
12月13日(火)	リモート通訳の現状とこれからの課題	大場美晴氏(Zoom)
2月11日(土)	チームカアップのために	森井美幸氏(対面)
2月11日(土)	場に応じた情報保障～ノートテイク～	吉田弘子氏(対面)

・懇談会の開催

手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣事業の発展を目的に、八王子市、聴覚障がい者団体、及び協力者と懇談会等を開催した。

開催日	会場	内容
7月21日(木)	長房ふれあい館	前年度派遣実績報告、団体間の情報交換(六者懇談会)
9月26日(月)	ボランティアセンター会議室	手話通訳協力者の会との情報交換
10月8日(土)	ボランティアセンター会議室	要約筆記協力者の会との情報交換
10月27日(木)	ボランティアセンター会議室	八王子市聴覚障害者協会と新規登録に関する懇談
2月20日(木)	心身障害者福祉センター	要約筆記協力者の会と団体派遣に関する懇談

・手話通訳協力者・要約筆記協力者の頸肩腕障がい予防を目的とした健診の実施

受診期間	受診者数	依頼先	
12月	2名	新小岩わたなベクリニック	※受診前の問診47名

・手話通訳協力者の会への助成(自主事業) 学習会経費(50,000円)の助成

種別: 市委託事業	今年度経費: 13,894,100 円
	前年度経費: 10,663,496 円

② 障がい者通所施設等整備費補助 (令和4年度申請なし)

③ アイバンク福祉基金助成

「アイバンク福祉基金」を財源とし、視覚・聴覚障がい者福祉の発展を図るため、事業に対して費用を助成した。

助成団体	助成事業	助成金額(円)
八王子視覚障害者福祉協会	視覚障害者の社会参加事業	150,000
南大沢音訳の会「こだま」	音訳活動必要物品整備事業	150,000

種別: 自主事業	今年度経費: 300,000 円
	前年度経費: 109,937 円

④ 中央競馬馬主社会福祉財団助成

NPO法人施設の申請に対して、下記団体へ推薦状を交付した。

期日	交付団体	助成事業名
6月	特定非営利活動法人 あるが ハッピーフルーツ	福祉車両の購入

⑤ 視覚障がい者貸出しUSB等の配布

視覚障がい者福祉の発展を図るために、支援団体に対し貸出用物品等を配布した。

期日	助成団体	配布物品	金額(円)
7月	八王子朗読の会 灯	USB、CD-R	26,325
	南大沢音訳の会 こだま	USB	

種別: 自主事業	今年度経費: 26,325 円
	前年度経費: 44,676 円

⑥ 福祉まつり、ふれあい運動会、手作り作品展への支援

・第38回福祉まつり	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止
・第39回ふれあい運動会	
・第45回手作り作品展 開催日 2月23日(木) ~ 2月25日(土) 場所 イーアス高尾 そよかぜ広場	市内の社会福祉施設及び団体の利用者やボランティアによる手作り作品の展示即売を行った。 ・主催: 第45回手作り作品展実行委員会 ・参加施設・団体数: 27団体 ・協力: イーアス高尾 助成金額: 230,000 円

(6) 地域福祉活動事業

17地区の住民協議会が自主的に行う地域福祉活動を支援するため、助成金を交付した。
 (助成金額基準は前年度の住民協区域で支援いただいた会員会費の15%を還元している)

住民協名	長房地域住民協議会	元八王子地域住民協議会	川口やまゆり住民協議会
助成金額	35,000円	42,000円	127,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費 (グランドゴルフ大会)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(広報)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(広報)
住民協名	中野地域住民協議会	石川地域住民協議会	南大沢市民センター住民協議会
助成金額	59,000円	37,000円	助成なし
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費 (七夕まつり福祉大会)	災害対策事業 ・内容 防災備品の購入 (テントの重り)	南大沢市民センター住民協議会エ リアの令和3年度の会員会費の実 績値が、最低交付金額に満たな かったため、令和4年度は助成なし
住民協名	子安地域住民協議会	浅川地区住民協議会	由井西部地域住民協議会
助成金額	41,000円	47,000円	74,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(広報)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費 (地域ふれあい講座)
住民協名	大和田地域住民協議会	台町市民センター住民協議会	恩方地区住民協議会
助成金額	18,000円	183,000円	31,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)
住民協名	由木中央住民協議会	北野地区住民協議会	横山南住民協議会
助成金額	37,000円	61,000円	62,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費 (ふれあい祭り)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)
住民協名	由木東住民協議会	加住地区住民協議会	種別：自主事業
助成金額	助成なし	77,000円	
助成内容	新型コロナウイルス感染拡大防止 のため、住民協から助成金辞退。	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業運営費(福祉大会)	今年度経費： 931,000 円 前年度経費： 809,589 円

(7) 地域福祉活動団体への助成

前年度に寄せられた歳末たすけあい募金のうち、市内で地域福祉活動を実施している団体等からの申請に基づき、助成金を交付した。

期日	実施状況		
・地域ささえあい助成 4月25日(月)	助成団体	団体	助成金額(円)
	ボランティア団体・NPO法人等 (地域ささえあい助成)	16	1,946,840
・当事者団体助成 6月30日(木)	障がいまたは難病等の当事者団体 (当事者団体助成)	11	440,000
	合計	27	2,386,840

種別：自主事業 今年度経費： 2,386,840 円
 前年度経費： 2,034,500 円

(8) 福祉団体等への助成

① ㈱村内ファニチャーアクセス社会福祉団体等助成

㈱村内ファニチャーアクセスからの寄付をもとに、社会福祉活動団体の物品・備品等購入費用に対し、助成金を交付した。

助成団体	助成事業	助成物品	助成金額(円)
一般社団法人 希望	子どもの居場所事業	電動自転車	307,000
NPO法人CES きりん館	厨房用業務設備機器整備事業	業務用テーブル型冷凍冷蔵庫 キューブアイスメーカー等	693,000
合 計			1,000,000

※選定委員会： 11月27日開催

種別： 自主事業 今年度経費： 1,000,000 円
前年度経費： 1,000,000 円

② 八王子・高尾・南大沢遊技場組合助成

八王子・高尾・南大沢遊技場組合からの寄付をもとに、社会福祉活動団体が行う事業に対し助成金を交付した。
・令和3年度～令和5年度継続助成

助成団体	助成事業	助成金額(円)
元ハマルシェ実行委員会	第1回元ハマルシェの開催	500,000
合 計		500,000

※選定委員会：令和3年 2月19日選定委員会において、毎年申請内容を審査のうえ、3年間(令和3年～令和5年度)継続助成することに決定。

種別： 自主事業 今年度経費： 500,000 円
前年度経費： 500,000 円

③ 社会福祉活動を行う団体等への一般助成

助成団体	助成内容	助成金額(円)
八王子市シニアクラブ連合会	協力団体事務交付金	80,000
民生委員児童委員協議会	中学生社会福祉意見発表大会費	80,000
合 計		160,000

種別： 自主事業 今年度経費： 160,000 円
前年度経費： 170,000 円

④ 地域の居場所づくり応援助成(ほっと助成)

地域の居場所を提供し、交流、生きがいづくり、相談、情報等を行う団体に対して助成を行った。

① 支援金の交付

運営経費：上限額2万円 準備経費：上限額3万円

地域づくり応援助成団体15団体	令和4年度	令和3年度
運営経費支援金額	232,843円	205,471円
準備経費支援金額	60,000円	0円
合 計	292,843円	205,471円

種別： 自主事業 今年度経費： 292,843 円
前年度経費： 205,471 円

(9) その他地域福祉事業

① 法外援護

急病となった者又は金銭紛失等により旅費等に困窮した者に対する支援を自立支援課を通じて行った。

内容	令和4年度	令和3年度
	金額(円)	金額(円)
交通費等	544,100	490,500

種別： 自主事業

今年度経費： 544,100 円

前年度経費： 490,500 円

② 無縁仏の供養

八王子市緑町霊園内において戦災死没者並びに行旅死亡人等の無縁仏の供養を行った。

※協力： 八王子市シニアクラブ連合会第7支部・第3支部

期日	7月19日(火)	9月22日(木)	3月22日(水)
内容	盆の法要	秋の彼岸の法要	春の彼岸の法要
参加者	40	70	40
場所	緑町霊園内万福寺	緑町霊園内万福寺	緑町霊園内万福寺

種別： 自主事業

今年度経費： 78,600 円

前年度経費： 81,500 円

③ ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

「高等職業訓練給付金」を受給するひとり親家庭の世帯に対して「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金」貸付の借入申し込み手続き事務を行った。

種別	受付件数	
	令和4年度	令和3年度
入学準備金	8	7
就職準備金	6	2
住宅支援資金	3	2
合計	17	11

種別： 東社協委託事業

収入：85,000円

3. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア相談・活動支援

① ボランティア相談

地域福祉の推進の一環として、ボランティア活動をしてみたい方やボランティア活動の支援を望む方からの相談を受け付け、ボランティア登録や活動紹介等のボランティアコーディネートを実施した。

・ボランティア相談業務

ボランティア相談員5名によりボランティア活動に関する相談・登録及び、施設や地域のボランティア要請に対しコーディネートを実施した。

相談員活動回数： 延べ 207 回

相談員活動費合計： 621,000 円

ボランティア要請に対する対応状況 (単位:件)

	令和4年度		令和3年度	
	受付件数	対応件数	受付件数	対応件数
ボランティアセンター	120	110	117	86
南大沢分室	53	25	72	57
はちまるサポート	石川	12	6	4
	川口	7	5	2
	浅川	12	8	10
	大和田	9	6	2
	由井	7	5	7
	由木	7	4	9
	由木東	2	0	2
	台町	10	7	15
	恩方	4	3	4
	長房	3	2	0
	元八王子	1	1	
	館	0	0	
合計	247	182	244	180

ボランティア登録者数(年度末現在)

登録区分		令和4年度	令和3年度
個人登録	登録者数	309	281
団体登録	団体数	121	122
	登録者数	1,752	2,102
総登録者数		2,061	2,383

【参考】把握ボランティア活動者数(年度末現在)

区分	令和4年度		令和3年度	
	把握人数	把握団体数	把握人数	把握団体数
個人ボランティア数	7,753		7,079	
主目的がボランティア活動	4,280	263	4,537	272
主目的がボランティア活動以外	28,747	297	138,223	481
合計	40,780	560	149,839	753

・相談員定例会

ボランティア相談員のコーディネート技術の向上や情報共有を目的とし、事例検討や意見交換を行った。

開催回数： 毎月1回 計12回

・相談員学習会

ボランティア相談員が活動する中で地域の活動団体への理解を深めるため、関心の高い団体を訪問し学習会を行った。

開催日：11月24日

訪問場所：子ども食堂 カフェ北野

・ボランティア入門講座

新たにボランティア活動を始めたい人へ向けてボランティア入門講座を行った。

ボランティアについての基礎知識、ボランティア相談員との懇談会、活動先紹介を行った。

開催日:2月22日 参加者:14名(ボランティア希望者 10名 ボランティア相談員4名)

・ゴミ拾いボランティア

ボランティア活動へのきっかけ作りを目的にボランティアセンター周辺でゴミ拾いボランティアを行った。

開催日・参加者数:4月27日・8名、6月22日・8名、7月27日・7名、8月3日・5名、8月17日・6名
9月28日・8名、10月26日・6名、1月25日・8名

種別: 市補助事業 今年度経費: 3,504,251 円
前年度経費: 3,456,069 円

② ボランティア活動支援

ボランティア登録団体の活動促進を図ることを目的に、ボランティア活動に必要な経費の助成を行った。

・ボランティア団体等への助成

助成団体数: 68団体 種別: 市補助事業 今年度経費: 695,845 円
助成総額: 683,085 円 前年度経費: 710,262 円

③ 超高齢社会に生きるボランティア講座

昭和55年度より公益財団法人毎日新聞東京社会事業団との共催により実施している。地域福祉の大切さ、ボランティアと地域の関わりについて学ぶボランティア講座を開催。本年度も、住民主体による地域福祉推進の一環として、市民の皆さんのボランティア活動や地域活動への参画・参加を促進するため、ボランティア講座を開催した。

期日	実施状況
・開催日 2月28日(火) ・場所 八王子市生涯学習センター (クリエイイトホール)	講演「こころのバリアフリー～高齢期のうつ・妄想と認知症～」 講師:東京慈恵会医科大学附属第三病院 精神神経科教授・診療部長 認知症疾患医療センター長 布村 明彦氏 参加者:128名

種別: 自主事業 今年度経費: 50,000 円

④ ボランティア保険申込受付

ボランティア活動に必要なボランティア保険の加入申込受付を行った。

・加入者数(年度末現在)

(単位:人)

	令和4年度	令和3年度
加入者数	4,999	4,253

種別: 東社協委託事業

・申込金額

(単位:円)

	令和4年度	令和3年度
申込み金額	2,044,600	1,753,600

今年度手数料収入: 105,378 円

前年度手数料収入: 85,270 円

(2) ボランティア活動普及・登録推進

① 市民センターまつり等イベントへの参加

市民に広くボランティアの参加・登録をよびかけ、事業の推進を図ることを目的に、イベントに参加した。

期日	実施状況
7月2日(土)、3日(日)	・元ハマルシェ(八王子城跡野外模型広場にてボランティア手作り作品の販売)
11月3日(木)	・NPOフェスティバル(東京たま未来メッセにてボランティア手作り作品の販売)

② ボランティアセンター広報誌の発行

登録ボランティアや福祉施設、市民等に対し、ボランティア活動の情報提供や啓発を目的に、ボランティアセンターだよりを発行した。またボランティアポイント制度登録者にも広報誌を送付した。

発行号	6月	9月	1月	3月
発行部数	5,000	5,000	5,000	5,000

・主な内容： ボランティア活動全般に関する情報提供
ボランティア募集情報 など

種別： 市補助事業

今年度経費： 987,079 円

前年度経費： 1,148,850 円

③ LINE@の活用

情報発信ツールとしてLINE@を活用した。 ・登録者数：389名(令和5年3月31日現在)

・配信回数：月に3回、ボランティアの要請がある時に配信

(3) ボランティア講座の開催・学校等への車いす体験学習

① ボランティア講座の開催

・傾聴ボランティア講座

話す機会の少ない高齢者や孤独・不安などの悩みを持つ高齢者のお話を上手に聴くための方法、技術を勉強し、地域における傾聴ボランティア活動に活かすための講座を開催した。

開催日・場所	実施状況		
基礎編	申込者：30名 修了者：27名		
・開催日 1月31日(木)) 2月21日(木) ・場所 子安市民センター	1回目 1月31日	講義内容 ・オリエンテーション ・ボランティアセンター紹介 傾聴とは	講師等 ボランティアセンター 医療法人社団永生会
	2回目 2月7日	認知症について	医療法人社団永生会
	3回目 2月14日	傾聴活動の実践(グループワーク)	医療法人社団永生会
	4回目 2月21日	ボランティア団体の紹介 個人宅でのボランティアについて 個人ボランティアの登録、ボランティアポイント制度について グループワーク	ボランティアグループ：聴くこと勉強会 居宅ボランティア活動者：1名 ボランティアセンター
		①講座を受講しての感想 ②傾聴ボランティアを実践する上で大切にしていきたいこと 修了式	ボランティアセンター ボランティアセンター

種別： 市補助事業

今年度経費： 203,146 円

前年度経費： 46,924 円

・夏休み体験ボランティア活動

中学生から概ね30歳までの青年を対象に、福祉施設等でのボランティア活動(対面活動)およびコロナ禍においても実施できる非接触の活動(夏休みお手紙プロジェクト等)を実施した。実施にあたり、市内福祉施設・ボランティアグループの協力を得た。

期日	実施状況	
・活動期間 8月1日(火) 〃 8月31日(月)	・参加対象：中学生から概ね30歳までの者 ・参加人数 (単位:人)	
		令和4年度
	中学生	11
	高校生	21
	大学生	13
	その他	8
合計	53	
・申込内容 福祉施設ボランティア お手紙ボランティア 点字お手紙プロジェクト 子ども食堂 ゴミ拾い 学童キャンプ ※令和3年度は、コロナ禍であったため非接触活動のみ実施した。		

種別：市補助事業

今年度経費： 28,541 円

・精神保健福祉講座

八王子市には多くの精神科病院があり、多くの精神障がい者が地域で生活していることから、その方たちの生活を地域で支えるためのボランティアを養成することを目的に講座を実施した。

開催日・場所	実施状況		
基礎編 ・開催日 11月30日(水) 〃 12月21日(水) ・場所 ボランティアセンター	申込者:20名 修了者:17名		
		講義内容	講師等
	1回目 11月30日	・オリエンテーション ・ボランティアセンター紹介 精神疾患についての基礎知識	ボランティアセンター 駒木野病院
	2回目 12月7日	精神障がいのある方への接し方・傾聴	あくせす
		精神障害者に対する保健所の役割	あくせす
	3回目 12月21日	八王子市の行政支援について	八王子市障害者福祉課
		精神障害のある方に対する保健所の役割	八王子市保健所
		ボランティア団体の紹介	・八王子精神保健福祉ボランティアの会「いっぽの会」 ・八王子市精神保健福祉ボランティアの会「こもれびの会」
		個人ボランティアの活動について ういずサービスについて	ボランティアセンター
		修了式	ボランティアセンター

種別：市補助事業

今年度経費： 48,206 円

前年度経費： 31,056 円

② 学校等への車いす等体験学習

学校等からの要請を受け、児童・生徒を中心に「福祉講話」「車いす体験」「高齢者疑似体験」「点字体験」並びに「アイマスク体験」を実施した。

期日	実施状況							
年間	・実施件数および実施学校数							
	(件数) (単位:件)				(実施学校数) (単位:校)			
		令和4年度	令和3年度		令和4年度	令和3年度		
	小学校	55	39	小学校	29	17		
	中学校	16	10	中学校	9	6		
	高校	0	0	高校	0	0		
	大学	0	0	大学	0	0		
	一般	4	0	一般	2	0		
	合計	75	49	合計	40	23		
	・実施区分別							
		福祉講話 校数等	車いす体験 校数等	高齢者体験 校数等	点字体験 校数等	アイマスク体験 校数等	延件数	延人数
	小学校	26	17	0	12	0	55	3,266
	中学校	7	8	0	1	0	16	1,560
高校	0	0	0	0	0	0	0	
大学	0	0	0	0	0	0	0	
一般	0	3	1	0	0	4	860	
合計	33	28	1	13	0	75	5,686	
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、アイマスク体験は中止した。								

種別：自主事業

今年度経費： 122,736 円

前年度経費： 77,090 円

(4) 災害ボランティアセンター事業

① 災害ボランティア活動推進委員会

本会の災害ボランティアに関する事業を総合的かつ計画的に推進するため、事務局内に横断的な委員会を設置し、必要に応じて協議を実施した。

期日	実施状況
年間	第1回 4月15日(金)・第2回 5月18日(水)・第3回 7月15日(金)・ 第4回 8月26日(金)・第5回 9月29日(木)・第6回 11月30日(水)・ 第7回 1月10日(火) ○主な協議内容 ・災害ボランティアセンターマニュアル改訂・職員参集計画 ・協定締結団体との連携・BCPの作成など ○委員数 職員10名

種別：自主事業

② 災害ボランティアリーダー養成事業

八王子から全国各地の被災地に向かう、また、八王子が被災した時、地域で助け合う仕組みの一つとして災害ボランティアリーダーを養成し、地域の防災力を高めることを目的とする。

1 災害ボランティアリーダー養成講座

八王子市内において災害ボランティアセンターを立ち上げることになった際に、その運営を担っていただく市民ボランティアの養成講座を行った。

災害ボランティアリーダー養成講座(新規登録者向け)

期日	実施状況		
・開催日 6月8日(水)) 6月25日(土) ・場所 クリエイトホール 浅川市民センター	受講者 15名		
		講義内容	講師等
	1回目 6月8日	災害ボランティアリーダー養成講座概要 八王子市の地域の災害特性について	災害ボランティア活動推進委員会 市 防災課
	2回目 6月15日	・南浅川災害記録 ・被災地・被災者とは	南浅川町会 役員 鈴木裕様 東京災害ボランティアネットワーク
	3回目 6月22日	・災害ボランティアセンターとは ・災害ボランティアリーダーの役割 ・令和元年台風19号 災害ボランティアセンター運営報告	災害ボランティア活動推進委員会
4回目 6月25日	・災害ボランティアセンター運営訓練		

災害ボランティアリーダー養成講座(フォローアップ編)

期日	実施状況	
・開催日 6月21日(火) 6月25日(土) ・場所 クリエイトホール 浅川市民センター	対象者 45名 受講者 20名	
	講義内容	講師等
	～コロナ禍での災害ボランティアセンター運営状況等について～ ・災害ボランティアセンター運営訓練	東京都ボランティア・市民活動センター

種別：市補助事業

今年度経費： 448,287 円

前年度経費： 85,084 円

2 災害ボランティアリーダー養成活動支援金の募集 (令和4年度は助成対象災害なし)

災害ボランティアリーダー要請活動助成金の原資となる支援金を募集。

3 災害ボランティアリーダー養成活動助成金 (令和4年度は助成対象災害なし)

③ 災害ボランティアセンター運営訓練

被災者・被災地域のニーズに基づき早期の復旧・復興活動を円滑かつ効率的に展開するために災害ボランティアの活動支援拠点である災害ボランティアセンターの運営訓練を実施することで地域とボランティア、行政等との連携・協働を促進し、災害に強い地域づくりを目的とし実施した。

期日	実施状況
・開催日 6月25日(土) ・場所 浅川事務所および 浅川市民センター	訓練概要 災害ボランティアセンターの一連の流れを訓練するA班および、地域連携会議、グループワークを行うB班、ボランティア活動体験を行うC班に分かれ実施した。A班には、災害ボランティアリーダーと職員にて訓練およびボランティア役を交代した。B班は地域の関係機関が参加をした。C班は八王子青年会議所が参加をした。 参加者：102名
・開催日 10月1日(土) ・場所 恩方老人憩の家および 農村環境改善センター	訓練概要 災害ボランティアセンターの一連の流れを訓練するA班および、地域連携会議、グループワークを行うB班、ボランティア活動体験を行うC班に分かれ実施した。A班には、災害ボランティアリーダーと職員にて訓練およびボランティア役を交代した。B班は地域の関係機関が参加をした。C班は拓殖大学が参加をした。 参加者：80名

④ 関係機関・団体との連携

大規模災害が発生した時に、相互支援や役割分担に関する協定書を関係機関・団体と締結し、有事に備えるとともに、関係維持のため、平時での連携・協働活動を実施した。

1 八王子市との連携(平成18年(2006年)9月1日締結)

期日	実施状況
年間	5月14日(土) 八王子市・第九消防方面合同水防訓練に参加 6月25日(土) 災害ボランティアセンター運営訓練に事務所職員、防災課、福祉政策課が参加 10月1日(土) 災害ボランティアセンター運営訓練に事務所職員、防災課、福祉政策課が参加

種別：自主事業

2 東京都社会福祉協議会との連携(平成20年(2008年)4月1日締結)

期日	実施状況
年間	日常業務として、連携・協働活動を実施 ・講師派遣 6月7日(火) 災害ボランティアコーディネーター養成講座 運営者コース ・災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣 静岡県静岡市社会福祉協議会 第一クール 10月3日(月)～10月7日(金) 1名 ・委員派遣 6月1日より東京ボランティア・市民活動センター運営委員会委員に職員就任

種別:自主事業

3 福島県相馬市社会福祉協議会との連携(平成28年(2016年)7月25日締結)

期日	実施状況
年間	11月3日(祝) 相馬社協より講師をお招きし、東日本大震災相馬社協の動きについて職員研修を実施した。

種別:自主事業

4 八王子青年会議所との連携(令和元年(2019年)11月3日締結)

災害協定を締結した八王子青年会議所と相互交流事業を実施した。

期日	実施状況
年間	第1回相互交流事業 ・災害ボランティア運営訓練参加 青年会議所出席者 15名 第2回相互交流事業 ・HUGを通して地域を考える実施 青年会議所出席者 20名

社協職員出席者 25名

種別:自主事業

5 株式会社 ムラタ(大楽寺町)との連携(令和2年(2020年)8月5日締結)

災害時における燃料の優先給油に関する協定を締結

期日	実施状況
9月7日(水)、16日(金)	社協職員に対するSDGs研修を実施した。

種別: 自主事業

6 南多摩ブロック社会福祉協議会との連携(令和2年(2020年)10月1日締結)

期日	実施状況
年間	ボランティア担当者会議を通して、市境での連携について協議を行った。

種別: 自主事業

7 セガサミーホールディングス株式会社(セガサミー野球部)との連携(令和3年(2021年)3月29日締結)

期日	実施状況
8月、9月	地域貢献事業として、市内中学校にて野球部の指導を行った。 (七国中学校・第七中学校・櫛田中学校)
12月、1月	市内福祉施設等において地域貢献活動を実施した。

種別:自主事業

8 株式会社THTマネジメント(東京八王子ビートルズ)との連携(令和3年(2021年)9月30日締結)

期日	実施状況
年間	募金活動への協力 5月14日(土) 八王子市・第九消防方面合同水防訓練にボランティア役として参加。

種別:自主事業

9 明治安田生命硬式野球部との連携(令和4年(2022年)8月25日締結)

期日	実施状況
8月25日 12月、1月	災害時におけるボランティア活動に関する協定を締結。 地域貢献活動として市内保育園・幼稚園において、ティーボール教室を実施した。

種別:自主事業

10 市内5つのライオンズクラブとの連携(令和5年(2023年)1月17日締結)

期日	実施状況
1月20日	災害ボランティアセンターの運営支援に関する協定を締結した。

種別:自主事業

- ④ 災害ボランティアセンターの運営 (令和4年度は設置要請の対象となる災害なし)
- ⑤ 災害ボランティア活動写真展
防災・減災、共助の大切さを伝えるため、台風第19号による被災状況や災害ボランティア活動の写真を浅川事務所内で常設展示した。
- ⑥ 災害ボランティア情報LINE@
市内での大規模災害発生時に災害ボランティア活動者として活動していただける市民へ向けて災害ボランティア活動者向けの連絡ツールとして、LINEを活用し情報を配信した。

期日	実施状況
年間	・登録者数:97名(令和5年3月31日現在) ・配信回数:6回(不定期配信)

今年度経費: 180,085 円

- ⑦ 災害ボランティア資機材配備・管理
大規模災害が発生した際、円滑な災害ボランティア活動が展開できるように、配備した備品を管理した。

期日	実施状況
年間	・配備先 ①浅川事務所敷地内倉庫(令和2年1月設置) ②恩方事務所内防災倉庫・恩方中学校(令和2年9月設置) ③VC ④川口事務所敷地内倉庫(令和5年3月設置)
	・配備数 ①スコップ48・一輪車3 ②スコップ48・一輪車12 ③スコップ10・一輪車2 ④スコップ58・一輪車6

(5) 車いすの無料貸出し

高齢や障がい、疾病等一時的に車いすを必要とする市民を対象に、3ヶ月を単位に貸出を実施した。

期日	実施状況		
年間	・保有台数 (単位:台)		
		令和4年度()内新規保有	令和3年度()内新規保有
	保有台数	535(28)	573(22)
	・貸出件数 (単位:件)		
	令和4年度	令和3年度	
延べ貸出件数	2,905	1,965	

種別: 自主事業

4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業

高齢者の介護予防の一環として、高齢者の社会参加及び地域参加を支援する目的で、ボランティアと活動先の調整や研修、スタンプ手帳の受領・点検等を実施した。

実施状況	※期日:年間
<ul style="list-style-type: none"> ・登録説明会の開催:14回 ・居宅ボランティアマッチング件数:25件 ・施設・団体からの要請コーディネート件数:56件 ・ポイント活用申請書受付及び作成支援:620件 ・全体研修 12月20日(火)クリエイトホール 出席者103名 「高齢者のうつ・妄想と認知症」講師:布村明彦氏 ・日常生活圏域研修 <ul style="list-style-type: none"> 10月25日(火) 北野市民センター 出席者27名 10月27日(木) 子安市民センター 出席者29名 11月2日(水) 加住市民センター 出席者12名 11月4日(金) 南大沢市民センター 出席者23名 11月8日(火) 元八王子市民センター 出席者24名 11月11日(金) 長房ふれあい館 出席者20名 	

種別: 市委託事業 今年度経費: 6,118,960 円
前年度経費: 6,175,961 円

5. 重層的支援体制整備事業

住民が抱える複雑化・複合化する課題/ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、「(1)相談支援」、「(2)参加支援」、「(3)地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する事業の受託を実施した。

(1) 相談支援

① 包括的相談支援事業

八王子まるごとサポートセンター(愛称:はちまるサポート)12か所で属性や世代を問わない包括的相談支援を実施した。

○新規開設

名称	開設日	場所
はちまるサポート元八王子	10月28日	元八王子事務所1階
はちまるサポート館	2月27日	館事務所1階

1 はちまるサポート年間相談等実績

相談内容(重複あり)	令和4年度	令和3年度	
	個別相談対応件数(新規)		
	691件	650件	
高齢者	164	188	
児童・子育て・教育	53	44	
障がい	146	137	
健康・介護・医療	91	96	
経済困窮	108	93	
ひきこもり	69	47	
ゴミ問題	21	28	
仕事・消費生活	53	295	
協働・コミュニティ	27		
ボランティア活動	30		
生きがい活動	10		
書類手続きなど	19		
住居相談	16		
近隣トラブル	42		
家族・親族間トラブル	30		
金銭トラブル	5		
動物(多頭飼い、放置、害獣)トラブル	13		
孤独・孤立(漠然とした不安の訴え含む)	36		
その他	28		
合計	961		928

2 CSW相談援助研修

自主研修	4回	※法政大学 宮城教授(アドバイザー研修)
市主催研修	5回	※要保護児童対策協議会研修・空き家対策研修など
外部研修	18回	※多摩精神保健福祉研修・社会福祉士会主催研修など
その他	1回	※東社協主催 社協における重層事業の取組みについて

② 多機関協働事業

包括的相談事業所等からの依頼により、複雑・複合化した課題について、支援機関の協働をコーディネート

受付件数	10件	
支援会議	4回	
重層的支援会議	2回	※同一ケースで2回開催

③ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

支援が届いてない方へ支援を届けたり、支援拒否等本人との信頼関係の構築へのアプローチ
包括的相談支援事業、多機関協働事業で随時実施

(2) 参加支援

① はちまるファーム

様々な生きづらさを抱え、地域社会への参加や交流が希薄となっている方々に、
農地を活用して地域交流の場を提供し、地域参加の促進を図ることを目的に実施した。

場所:小比企町

開催日	開催内容	当事者参加人数
10月19日・26日	さつまいも掘り	11名
12月7日・13日	里芋掘りと芋煮	7名

(3) 地域づくりに向けた支援

① 地域共生のまちづくり推進フォーラム

共生社会実現のため、広く市民に向けて啓発を行うため開催した。

	開催日	開催方法・内容	参加人数
第1回	5月14日	会場視聴(学園都市センター)とZOOMでの同時配信	140名
		○基調講演: 「つながることで 孤立しない・孤立させない地域づくりを」 講師:法政大学現代福祉学部教授 宮城孝氏	
		○実践報告: ・石川子ども食堂・城山かわせみ塾運営委員会 ○パネルディスカッション、CSWによる活動報告(寸劇)	
第2回	2月25日	ZOOM配信とサテライト会場(6会場)での配信視聴	130名
		○基調講演: 「ひきこもりからの日本の未来を考える」 講師:NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会 共同代表 伊藤正俊 氏	
		○パネルディスカッション	

(4) その他

重層的支援体制整備事業の事業説明

市内関係機関	1回
他自治体関係者	4回
その他団体	2回

東京都社会福祉協議会重層事業プロジェクト会議(オブザーバー)

5回

種別: 市委託事業	今年度経費:	173,807,000 円
	前年度経費:	122,213,000 円

6. ういずサービス事業

利用会員登録した高齢者、障がい者、ひとり親家庭、産前産後、病気やけが等で日常生活を送るうえで家事援助などが必要な方に対し、登録した協力会員によるホームヘルプサービス等(有償)を行った。

・基本サービス

コーディネーターが利用会員宅を訪問し、日常生活の状況把握、有償家事援助サービスに係る情報提供、相談に応じるとともにサービス内容確認を行った。

・ホームヘルプサービス

	令和4年度	令和3年度
活動時間(単位:時間)	13,116	13,320
活動件数(単位:件数)	8,195	8,186
相談件数(単位:件数)	155	157

・会員数 (単位:名)

		令和4年度	令和3年度
利用会員数	男性	68	66
	女性	160	172
	合計	228	238
協力会員数	男性	24	20
	女性	174	163
	合計	198	183

・説明会

事業の説明と協力会員募集のための説明会を計 8回開催した。

期 日	会 場	参加者数	登録者数	(単位:名)
第1回:5月17日	ボランティアセンター	12	12	
第2回:7月20日		7	5	
第3回:9月21日		4	4	
第4回:11月14日		11	11	
第5回:1月18日		4	2	
第6回:3月15日		6	5	
その他個別対応		5	5	
合 計			49	44

・協力会員研修会・学習会

新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止

・会員ニュース発行

協力会員ニュース(2回発行)

発行日・部数	内 容
5月16日(月) ・204部	・職員紹介 ・担当コーディネーターの圏域変更について
10月14日(金) ・195部	・協力会員交流会のお知らせ ・返信用封筒について

種別: 自主事業

今年度経費: 15,178,686 円
前年度経費: 12,591,928 円

利用会員ニュース(1回発行)

発行日・部数	内 容
5月16日(月) ・212部	・職員紹介 ・担当コーディネーターの圏域変更について

7. 生活福祉資金貸付事業

(1) 福祉資金

低所得世帯や障がい者、高齢者世帯に対し、生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、用途に応じて資金の貸付を行った。

初回相談件数

	令和4年度	令和3年度
件数	721	466

相談件数

	令和4年度	令和3年度
件数	1,548	1,698

資金種類	令和4年度		令和3年度		
	貸付決定件数	貸付決定額	件数	貸付額	
福祉資金	技能習得費	0	0	0	0
	生業費	0	0	0	0
	出産・葬祭費	0	0	0	0
	転宅費	0	0	0	0
	就職支度費	0	0	0	0
	住宅改修費	0	0	0	0
	福祉用具費	0	0	0	0
	障害者用自動車購入費	0	0	0	0
	療養費	0	0	0	0
	介護等費	0	0	0	0
	災害援護費	0	0	0	0
	中国残留邦人等 国民年金追納費	0	0	0	0
	その他	3	606,000	3	256,000
教育支援 資金	教育支援費(新規)	47	37,841,500	28	22,499,000
	就学支度費(新規)	36	7,066,000	19	3,750,000
合計		86	45,513,500	50	26,505,000

教育支援資金	(前期・継続)	17	6,021,341	23	8,303,000
	(後期・継続)	15	4,703,659	23	8,569,018

(2) 緊急小口資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった低所得世帯に対し、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、用途に応じて資金の貸付を行った。(貸付上限額:10万円)

令和4年度		令和3年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
2	200,000	0	0

※ 令和3年度実績なし

(3) 総合支援資金

失業により生計の維持が困難となった世帯に対し、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、生活費等の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

(4) 不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活費の貸付を行った。

令和4年度		令和3年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
1	960,000	1	960,000

(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を所有する要保護状態の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活費の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

令和4年度		令和3年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
0	0	1(1)	1,387,044

※()内は当該年度終了件数

(6) 臨時特例つなぎ資金

住居がない離職者が公的給付・貸付を受けるまで生活費の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

種別： 東社協委託事業 今年度経費： 17,669,236 円 (1)～(6)
前年度経費： 17,462,466 円

(7) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付

① 貸付関係

貸付開始：令和2年3月25日 貸付終了：令和4年9月30日

新型コロナウイルス感染症の影響により就労収入が減収し、当座の生活費を必要とする世帯に対して資金の貸付を行った。

	令和4年度	令和3年度	累計(貸付開始～貸付終了)
相談件数	2,880	10,080	30,064

緊急小口資金特例貸付

休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費を必要とする世帯(貸付上限額：20万円)

令和4年度		令和3年度		累計(貸付開始～貸付終了)	
申請件数	申請額	申請件数	申請額	申請件数	申請額
513	100,330,000	2,173	426,220,000	7,822	1,529,450,000

総合支援資金特例貸付

収入の減少や失業等により生計維持が困難となり、生活再建までの生活費を必要とする世帯(貸付上限額：単身月15万円 複数月20万円 / 貸付期間3か月以内)

貸付内容	令和4年度		令和3年度	
	申請件数	申請額	申請件数	申請額
総合支援資金	454	220,030,000	2,061	1,048,520,000
総合支援資金(延長)			753	394,030,000
総合支援資金(再貸付)			2,385	1,232,780,000
合計	454	220,030,000	5,199	2,675,330,000
貸付内容	累計(貸付開始～貸付終了)			
	申請件数	申請額		
総合支援資金	6,303	3,227,260,000		
総合支援資金(延長)	3,071	1,598,710,000		
総合支援資金(再貸付)	4,094	2,100,270,000		
合計	13,468	6,926,240,000		

② 償還関係

償還開始：令和5年1月1日

償還及び償還に関する特例措置の手続き開始に伴う支援を行った。

※特例措置：償還免除、償還猶予、少額返済

	令和4年度
相談件数	869

種別： 東社協委託事業 今年度経費： 23,178,528 円
前年度経費： 46,486,981 円

8. 受験生チャレンジ支援貸付事業

学習塾などの費用や高校・大学などの受験費用について貸付を行うことにより、一定所得以下の世帯の子どもたちの教育機会の確保を実施した。令和4年度より収入要件緩和、連帯保証人の撤廃があった。

年度	相談・貸付状況				
	種別	相談件数	申請件数	貸付決定件数	貸付決定額
令和4年度	学習塾受講貸付(中3)	1,300	203	203	39,129,900
	学習塾受講貸付(高3)	610	90	90	16,041,600
	高校受験料貸付	1,416	198	198	4,756,600
	大学受験料貸付	786	131	131	8,403,000
	合計	4,112	622	622	68,331,100
令和3年度	学習塾受講貸付(中3)	771	122	122	22,638,100
	学習塾受講貸付(高3)	315	35	35	6,472,200
	高校受験料貸付	791	113	113	2,047,400
	大学受験料貸付	430	59	59	3,555,000
	合計	2,307	329	329	34,712,700

受験生チャレンジ支援貸付事業利用者のうち、対象となる生徒が高校・大学に入学した場合等に償還免除の対象となるため、償還免除の手続きを実施した。

(償還免除の事務手続きについては、翌年度に実施のため対象は令和元年度の申請分)

年度	相談・免除状況				
	種別	相談件数	申請件数	免除決定件数	免除決定額
令和4年度	学習塾受講貸付(中3)	170	121	121	22,430,180
	学習塾受講貸付(高3)	54	35	35	6,424,920
	高校受験料貸付	158	112	112	1,755,300
	大学受験料貸付	77	59	59	3,415,000
	合計	459	327	327	34,025,400
令和3年度	学習塾受講貸付(中3)	204	151	151	29,206,600
	学習塾受講貸付(高3)	103	49	49	8,827,380
	高校受験料貸付	193	141	141	2,734,050
	大学受験料貸付	131	74	74	4,396,100
	合計	631	415	415	45,164,130

種別：市委託事業

今年度経費： 17,500,000 円

前年度経費： 11,500,000 円

9. 要支援者個別避難計画事務受託事業

避難行動要支援者個別避難計画作成及び管理等

災害時における避難行動要支援者に対する個別避難計画作成を管理し、関係機関協力のもと作成した。

	作成要件	作成者	作成件数
①	要介護3以上の認定を受けており、施設入所していないもの	ケアマネージャー	134
②	次のいずれかに該当する障害者手帳所持者で、施設入所していない者 ◆自力避難が困難な者 ◆避難情報の入手が困難な者 ◆避難の判断が困難	相談事業所	3

要件①:業務の一部を八王子介護支援専門員連絡協議会に委託・要件②:相談支援事業所へ作成を依頼

高齢者世帯実態調査 実施準備

令和5年度に民生委員・児童委員の協力のもと実施する高齢者世帯実態調査の実施準備を行った。

1月・3月の民協地区定例会へ職員が出席し、事務手続きの説明および資材の配付を行った。

種別：市委託事業

今年度経費： 20,609,660 円

10. 福祉サービス総合支援事業

(1) 利用者サポート

福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力が不十分な人の権利擁護相談、福祉サービス利用に関する相談等を受けた。

・一般相談(初回相談)本人、家族、関係機関からの相談を受けた。

初回相談内容 (単位:件)

内容	令和4年度	令和3年度
権利擁護・権利侵害に関すること	28	39
苦情相談	11	11
その他	7	6
合計	46	56

・啓発普及活動

* 社協だより・ホームページに事業紹介の掲載

(2) 地域福祉権利擁護事業

0

判断能力が不十分なため、権利侵害を受けやすい認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の日常生活に不安のある方が、安心して自立した地域生活が送れるよう福祉サービスの利用援助等を実施した。

・初回相談件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
令和4年度	47	5	20	13	85
令和3年度	51	7	21	4	83

・援助件数(専門員) (単位:回)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
令和4年度	1,994	332	2,537	280	5,143
令和3年度	1,927	404	2,206	127	4,664

・援助件数(生活支援員) (単位:回)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
令和4年度	922	232	1,515	99	2,768
令和3年度	824	241	1,262	72	2,399

・新規契約件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
令和4年度	12	1	7	0	20
令和3年度	14	2	9	2	27

・契約解除件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
令和4年度	13	0	7	1	21
令和3年度	16	2	3	1	22

・契約件数(3月末現在) (単位:件)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
令和4年度	62	12	71	8	153
令和3年度	63	11	71	9	154

・生活支援員数(3月末現在)

70名

・生活支援員の資質向上を目的に学習会を行った。

開催日	学習内容	講師	参加者
7月25日	新任研修動画視聴、事例発表	東京都社会福祉協議会職員	10
3月24日	現任生活支援員研修 グループワーク	特別区社会福祉事業団職員	11

(3) 財産保全・管理サービス

要支援、要介護の状態にある高齢者の方、身体障がい者等で在宅で生活している方が安心して自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助等を実施した。

(サービス内容、利用料金については、地域福祉権利擁護事業と同様)

・初回相談件数

	高齢者	身体障がい者	その他	合計
令和4年度	7	8	0	15
令和3年度	2	0	2	4

・援助件数(専門員)

	高齢者	身体障がい者	その他	合計
令和4年度	652	131	0	783
令和3年度	618	190	0	808

・援助件数(生活支援員)

	高齢者	身体障がい者	その他	合計
令和4年度	327	79	0	406
令和3年度	284	76	0	360

・新規契約件数

	高齢者	身体障がい者	その他	合計
令和4年度	4	1	0	5
令和3年度	4	0	0	4

・契約解除件数

	高齢者	身体障がい者	その他	合計
令和4年度	9	2	0	11
令和3年度	5	3	0	8

・契約件数(3月末現在)

	高齢者	身体障がい者	その他	合計
令和4年度	27	7	0	34
令和3年度	32	8	0	40

(4) 苦情対応等専門相談

福祉サービスの利用に際しての苦情および判断能力の不十分な人の権利擁護相談に対する弁護士による専門相談を実施。

・相談実績 2件

種別：東社協・市委託事業	今年度経費：	40,303,527 円
	内訳：受託	36,964,000 円
	自主	3,339,527 円
	前年度経費：	39,144,795 円

11. 成年後見活用あんしん生活創造事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が判断能力の低下により、財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図ることを目的に実施した。

1. 成年後見制度の利用相談

(1) 一般相談

①初回相談 本人、家族、関係機関からの相談を受けた。

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和4年度	94	11	15	179	299
令和3年度	222	32	33	34	321

②継続相談・支援

本人・家族・関係機関(後見人も含めて)との相談、申立支援、連絡調整を行った。

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和4年度	339	63	160	231	793
令和3年度	677	102	196	46	1,021

(2) 専門相談

弁護士・・・第2火曜日 午後2時～4時

司法書士・・・第3火曜日 午後2時～4時

相談場所・・・市役所 1階 権利擁護相談室

	令和4年度			令和3年度		
	弁護士	司法書士	合計	弁護士	司法書士	合計
相談件数	19	15	34	18	18	36

(3) 啓発普及活動

① 広報活動

*社協だより・ホームページに事業紹介の掲載

*パンフレット「成年後見制度を活用しよう」配布

② 成年後見制度講演会

開催日	内容	場所	参加者	講師
第1回 8月15日(月)	身近なことから考える 成年後見制度	クリエイト ホール 視聴覚室	14名	中井 信郎 弁護士 (東京弁護士会所属)
第2回 2月1日(水)	寸劇で学ぶ成年後見制度 ～女神と後見物語～	クリエイト ホール 視聴覚室	17名	東京司法書士会三多摩支会 家事事件対策部 成年後見対策委員会

③ 成年後見制度学習会

開催日	内容	場所	参加者	講師
第1回 4月25日(月)	はじめての成年後見制度	はちまるサ ポート 石川	7名	白田 拓 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第2回 4月28日(木)	はじめての成年後見制度	はちまるサ ポート 川口	6名	白田 拓 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第3回 5月30日(月)	はじめての成年後見制度	長房 ふれあい館	4名	飯田 春雄 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)

第4回 5月31日(火)	はじめての成年後見制度	浅川 市民センター	3名	飯田 春雄 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第5回 7月19日(火)	はじめての成年後見制度	由木中央市 民 センター	7名	鈴木 奈加子 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第6回 7月28日(木)	はじめての成年後見制度	由井 市民センター	7名	鈴木 奈加子 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第7回 10月13日(木)	相続・遺言と成年後見制度	クリエイト ホール 第7学習室	12名	村野 涼太 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第8回 10月25日(火)	相続・遺言と成年後見制度	クリエイト ホール 第2学習室	3名	村野 涼太 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第9回 11月10日(木)	高齢者を支援する方に向けた 成年後見制度講座	オンライン (Zoom)	10名	佐々木 美幸 社会福祉士 (公益社団法人東京社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ東京)
第10回 2月9日(木)	福祉・医療関係者向け 成年後見制度学習会	オンライン (Zoom)	14名	岡田 由季子 社会福祉士 (公益社団法人東京社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ東京)
第11回 2月24日(金)	任意後見制度と遺言について知ろう	クリエイト ホール 第2学習室	16名	互 敦史 公証人 (八王子公証役場)

④出前講座
なし

⑤講師派遣

1)八王子市生活福祉課合同研修

開催日	場所	参加者
11月28日(月)	市役所802会議室	60名

2)成年後見制度について(いちよう工房みらい保護者会)

開催日	場所	参加者
12月8日(木)	八王子市長沼春日会館 1階ホール	8名

3)地域福祉権利擁護事業について(平川病院 地域支援科会議)

開催日	場所	参加者
12月22日(木)	オンライン (Zoom)	10名

2. 成年後見人等への支援

(1) 相談援助件数

① 初回相談件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和4年度	6	2	1	4	13
令和3年度	8	5	1	3	17

② 継続相談・支援 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和4年度	103	7	17	21	148
令和3年度	117	35	29	11	192

(2) 後見人サポート

① 専門職との交流会

1) 中核機関等とばあとなあ東京多摩西ブロック情報交換会

開催日	場所	参加者
7月27日(水)	オンライン(Zoom)	25名

2) リーガルサポート八王子地区交流会

開催日	場所	参加者
12月5日(月)	オンライン(Zoom)	12名

3) 八王子市福祉関係機関等・行政・中核機関・ばあとなあ東京の情報交換会

開催日	場所	参加者
2月17日(金)	オンライン(Zoom)	-

② 専門職後見人交流会 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

③ 親族後見人交流会

開催日	場所	参加者
第1回 8月25日(木)	クリエイトホール 第7学習室	5名
第2回 1月30日(月)	クリエイトホール 第7学習室	3名

(3) 市民後見人への支援

1) 市民後見人(社会貢献型後見人)の育成・活用

① 市民後見人候補者として37名登録 うち 16名が実習活動中

② 令和4年度の市民後見人の受任件数は3件。

③ 市民後見人(社会貢献型後見人)連絡会

開催日	場所	参加者
3月14日(火)	クリエイトホール 第7学習室 (オンライン同時開催)	11名 (うち2名がオンライン参加)

2)市民後見人養成事業

①説明会

開催日	場所	参加者
10月24日(月)	クリエイトホール第2学習室	11名
10月27日(木)	クリエイトホール第2学習室	9名

②市民後見人養成基礎講習会(5日間25時間)

日程	場所	参加者	内容
11月18日・24日 ・25日・ 12月1日・2日	長房ふれあい館 会議室	基礎講習会修了者8名 (うち次年度新規登録者6名)	・成年後見制度の理念と概要 ・支援のための法律の知識 ・市民後見人からの活動報告 等

3. 地域ネットワークの活用

(1)専門職との連携 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(2)高齢者あんしん相談センター関係

①高齢者あんしん相談センター元八王子 多職種相談会(LEAF)に参加

	開催日	場所
第1回	11月18日(金)	オンライン (Zoom)
第2回	3月3日(金)	オンライン (Zoom)

4. 法人後見監督

令和4年度は市民後見人3名が受任し、その3名すべての法人後見監督を受任した。

その結果、令和4年度3月末現在、市民後見人8名(被後見人9名)の後見監督業務を行っている。

市民後見人への相談援助件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和4年度	63	16	0	11	90
令和3年度	40	17	0	0	57

5. 法人後見

令和4年度3月末現在4名の法人後見を行っている。

相談援助件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和4年度	86	0	42	91	219
令和3年度	92	0	15	0	107

*法人後見は令和3年4月から受任開始

6. 支援検討会

成年後見制度等に関する支援方法や利用者に適切な後見人等の検討を行うため、弁護士・司法書士・社会福祉士・行政職員等から構成される検討会を開催した。

	開催日	検討件数
第1回	5月25日(水)	1件
第2回	8月29日(月)	2件
第3回	9月28日(水)	2件

種別: 市委託事業 28,973,908 円
 今年度経費: 受託 28,204,000 円
 内訳: 自主 769,908 円
 前年度経費: 28,927,000 円

12. 学童保育事業

家庭の都合で放課後帰宅しても適切な保護が受けられない児童に対して、家庭に代わり保護し、児童と保護者が安心できる居場所を提供した。

異年齢集団で行う様々な活動を通じて、児童が健全に成長するよう保育を実施、通常どおり開所した。

前年度に続き、新型コロナウイルス感染対策を講じながら保育を実施。

期日	実施状況																																																									
4月	<p>・31学童保育所(42か所)を受託運営</p> <p>八王子市による待機児解消のための一時的な措置として、8か所で小学校の特別教室等を使用した「分室」を開設。既存の学童保育所(本館)と合わせて運営を受託。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>31(42か所)</td> <td>34(45か所)</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>2,899名</td> <td>2,978名</td> </tr> </tbody> </table> <p>受託施設名/在籍児童数(名)(4月1日現在) ☆分室運営施設</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>☆寺町/129</td> <td>第十小②/21</td> <td>船田小/73</td> <td>☆片倉台/65</td> <td>由木西小/20</td> <td>秋葉台③/36</td> </tr> <tr> <td>千人町①/77</td> <td>中野/64</td> <td>館ヶ丘/27</td> <td>高嶺小/58</td> <td>松が谷/59</td> <td>秋葉台④/23</td> </tr> <tr> <td>千人町②/60</td> <td>清水小/102</td> <td>寺田①/46</td> <td>☆七国小①/1</td> <td>南大沢/53</td> <td>別所/54</td> </tr> <tr> <td>台町①/131</td> <td>☆大和田小/1</td> <td>寺田②/56</td> <td>七国小②/48</td> <td>南大沢西/34</td> <td>☆まつぎ/110</td> </tr> <tr> <td>台町②/45</td> <td>久保山①/67</td> <td>加住小/61</td> <td>浅川①/120</td> <td>☆宮上/69</td> <td>下柚木/53</td> </tr> <tr> <td>石川/48</td> <td>久保山②/35</td> <td>☆北野/123</td> <td>☆浅川②/44</td> <td>秋葉台①/60</td> <td>長池①/46</td> </tr> <tr> <td>第十小①/15</td> <td>長房/66</td> <td>由井/82</td> <td>由木/101</td> <td>秋葉台②/70</td> <td>長池②/60</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="5">2,899名 (うち要介助児童 33名)</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和3年度	施設数	31(42か所)	34(45か所)	児童数	2,899名	2,978名	☆寺町/129	第十小②/21	船田小/73	☆片倉台/65	由木西小/20	秋葉台③/36	千人町①/77	中野/64	館ヶ丘/27	高嶺小/58	松が谷/59	秋葉台④/23	千人町②/60	清水小/102	寺田①/46	☆七国小①/1	南大沢/53	別所/54	台町①/131	☆大和田小/1	寺田②/56	七国小②/48	南大沢西/34	☆まつぎ/110	台町②/45	久保山①/67	加住小/61	浅川①/120	☆宮上/69	下柚木/53	石川/48	久保山②/35	☆北野/123	☆浅川②/44	秋葉台①/60	長池①/46	第十小①/15	長房/66	由井/82	由木/101	秋葉台②/70	長池②/60	合計	2,899名 (うち要介助児童 33名)				
	令和4年度	令和3年度																																																								
施設数	31(42か所)	34(45か所)																																																								
児童数	2,899名	2,978名																																																								
☆寺町/129	第十小②/21	船田小/73	☆片倉台/65	由木西小/20	秋葉台③/36																																																					
千人町①/77	中野/64	館ヶ丘/27	高嶺小/58	松が谷/59	秋葉台④/23																																																					
千人町②/60	清水小/102	寺田①/46	☆七国小①/1	南大沢/53	別所/54																																																					
台町①/131	☆大和田小/1	寺田②/56	七国小②/48	南大沢西/34	☆まつぎ/110																																																					
台町②/45	久保山①/67	加住小/61	浅川①/120	☆宮上/69	下柚木/53																																																					
石川/48	久保山②/35	☆北野/123	☆浅川②/44	秋葉台①/60	長池①/46																																																					
第十小①/15	長房/66	由井/82	由木/101	秋葉台②/70	長池②/60																																																					
合計	2,899名 (うち要介助児童 33名)																																																									
7月	<p>○八王子市によるモニタリング(令和3年度分)総合評価</p> <p>市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理が適正に実施されている。学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、マニュアルや帳票類等が整っている。課題があれば組織全体で解決していくなど、公の施設を管理運営する意識は高い。指定管理者の中のリーダーとしての取り組みを行っている。</p>																																																									
7月25日 ～29日	<p>○昼食提供の実施</p> <p>八王子市による夏季休業中の児童の健康維持増進や保護者の負担軽減を図ることを目的とした子育て支援策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施施設</th> <th>参加児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>船田小</td> <td>226名</td> </tr> <tr> <td>七国小①</td> <td>436名</td> </tr> <tr> <td>七国小②</td> <td>192名</td> </tr> </tbody> </table>	実施施設	参加児童数	船田小	226名	七国小①	436名	七国小②	192名																																																	
実施施設	参加児童数																																																									
船田小	226名																																																									
七国小①	436名																																																									
七国小②	192名																																																									
10月～3月	<p>○交流行事</p> <p>心身の発達を促し、協調性、社会性、主体性を育むことを目的に、他施設との交流やスポーツ体験ができる交流行事を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加施設数(会場数)</th> <th>参加児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドッジボール大会</td> <td>39施設(8会場)</td> <td>☆1,130名</td> </tr> <tr> <td>高学年大会</td> <td>14施設(2会場)</td> <td>102名</td> </tr> <tr> <td>サッカー大会</td> <td>36施設(6会場)</td> <td>☆614名</td> </tr> <tr> <td>卓球大会</td> <td>23施設(6会場)</td> <td>317名</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆ 他の指定管理業者の参加あり</p>		参加施設数(会場数)	参加児童数	ドッジボール大会	39施設(8会場)	☆1,130名	高学年大会	14施設(2会場)	102名	サッカー大会	36施設(6会場)	☆614名	卓球大会	23施設(6会場)	317名																																										
	参加施設数(会場数)	参加児童数																																																								
ドッジボール大会	39施設(8会場)	☆1,130名																																																								
高学年大会	14施設(2会場)	102名																																																								
サッカー大会	36施設(6会場)	☆614名																																																								
卓球大会	23施設(6会場)	317名																																																								

10月～3月	○スポーツプログラムの実施 学童保育所と放課後子ども教室の両事業の一体型の一層の推進につなげるため、民間事業所(元プロ選手等)を活用した事業に参加。
--------	---

	実施施設数	参加児童数
サッカー教室	39施設	450名
野球教室	14施設	102名

通年	<p>○学童保育管理アドバイザー制度</p> <ul style="list-style-type: none"> 学童保育管理アドバイザーを青木紀久代氏(臨床心理士)に委嘱し、入所児童、保護者対応、職員のメンタルヘルス及び保育の質の向上など、現場が抱える総合的な課題への助言、指導を実施。 学童保育相談員2名(臨床心理士)を継続雇用し、施設において気になる子を中心に巡回相談を実施。 「学童保育相談員だより」や保護者向けおたより「学童保育 相談員通信」を発行し、啓発活動を実施。 前年度に続き、ケースカンファレンスのスキルアップを目的とした保育実践研修を、オンライン形式で実施。 <p>○職員研修 保育の充実、職員の資質向上を目指し研修委員会を組織し、各種研修を企画実施</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <th>職員研修</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>新人研修</td> <td>140名</td> </tr> <tr> <td>応急救護研修</td> <td>66名</td> </tr> <tr> <td>SDGs研修会</td> <td>126名</td> </tr> <tr> <td>保育実践研修</td> <td>287名</td> </tr> <tr> <td>保育体験研修</td> <td>67名</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 120px;"> <tr> <th>資格取得研修</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>放課後児童支援員認定資格研修</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>防火・防災管理者講習</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>普通救命講習</td> <td>6名</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <th>外部研修</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>東京労働基準協会主催研修</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>東京都放課後子ども総合プラン研修</td> <td>151名</td> </tr> <tr> <td>東京都児童館等職員研修</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>東京都ぜん息・食物アレルギー研修</td> <td>34名</td> </tr> </table> <p>○延長保育 実施時間： ①通年 18:30～19:30 ②土曜日・三季休業期 8:00～8:30</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>令和4年度</td> <td>令和3年度</td> </tr> <tr> <td>延べ利用児童数</td> <td>32,532名</td> <td>34,831名</td> </tr> </table>	職員研修	参加人数	新人研修	140名	応急救護研修	66名	SDGs研修会	126名	保育実践研修	287名	保育体験研修	67名	資格取得研修	参加人数	放課後児童支援員認定資格研修	5名	防火・防災管理者講習	1名	普通救命講習	6名	外部研修	参加人数	東京労働基準協会主催研修	7名	東京都放課後子ども総合プラン研修	151名	東京都児童館等職員研修	3名	東京都ぜん息・食物アレルギー研修	34名		令和4年度	令和3年度	延べ利用児童数	32,532名	34,831名
職員研修	参加人数																																				
新人研修	140名																																				
応急救護研修	66名																																				
SDGs研修会	126名																																				
保育実践研修	287名																																				
保育体験研修	67名																																				
資格取得研修	参加人数																																				
放課後児童支援員認定資格研修	5名																																				
防火・防災管理者講習	1名																																				
普通救命講習	6名																																				
外部研修	参加人数																																				
東京労働基準協会主催研修	7名																																				
東京都放課後子ども総合プラン研修	151名																																				
東京都児童館等職員研修	3名																																				
東京都ぜん息・食物アレルギー研修	34名																																				
	令和4年度	令和3年度																																			
延べ利用児童数	32,532名	34,831名																																			

種別： 指定管理 今年度経費： 1,098,954,848 円
前年度経費： 1,144,632,910 円

13. 放課後子ども教室事業

八王子市から地域団体で実施が困難な地域の放課後子ども教室事業の管理運営を受託。
他の地域団体と協働しながら放課後及び三季休業期に小学校の校庭や施設を活用し、子どもたちに放課後の安全、安心な居場所を提供。学び、体験、遊び、交流活動を通じて、次代を担う子どもたちの健全育成を図る。
実施に際しては新型コロナウイルス感染症対策を徹底。

期日	実施状況
通年 (小学校の予定に合わせる)	○実施の小学校 ・松木小（週5回 雨天中止） ・長池小（週5回 雨天時は教室利用） ・船田小（週5回 三季休業期間は中止） ・由井第三小（週5回 雨天時、三季休業期間は中止） ・柏木小（週2回(水・金) 雨天時、三季休業期間は中止)
	○内容 対象児童:小学校1年生～6年生 実施回数:週5回(月～金)12月29日～1月3日を除く (1) 遊びの場、学びの場の提供(安全管理員が見守りを実施) (2) 利用児童の登録、傷害保険受付等の事務処理 (3) 利用児童の名簿作成 (4) 学校や地域関係団体との連絡調整 (5) 委託料の会計管理 (6) 関係書類の作成及び提出

種別: 委託事業 今年度経費: 2,296,786 円
前年度経費: 4,596,391 円

14. 歳末たすけあい運動事業

共同募金の一環として、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を実施した。町会・自治会・管理組合、シニアクラブ、民生委員等の支援による募金及び大型店舗の募金箱に寄せられた募金を、東京都共同募金会へ送金した。

運動期間: 12月1日 ～ 3月末日 (単位:円)

収入	令和4年度	令和3年度
町会・自治会・管理組合募金	1,980,431	2,092,416
一般市民・団体等募金	3,535,756	3,294,905
シニアクラブ関係募金	350,270	378,549
歳末たすけあい等バザー売上金	1,249,125	40,150
福祉まつり等売上金	0	0
市内大型店舗募金箱募金	1,102,662	1,262,820
街頭募金	0	0
繰越金	104,808	36,225
合計	8,323,052	7,105,065

支出	(単位:円)
事務費	765,000
事業費(バザー経費等)	0
東京都共同募金会納入金 ※	6,939,067

※ 募金+事業収益-事務費収入

・はちまるサポートと連携した自主活動における販売活動収益等を歳末たすけあい募金に繰り入れた。

項目	売上金
NPOフェスティバル	13,100
道の駅バザー	176,300
社協窓口	846,730
地域のイベント出店	212,995
合計	1,249,125

15. 恩方老人憩の家管理運営事業

高齢者の福祉増進を図るため、会議室、講習室、娯楽室等の貸出と図書室、浴室、電位治療器、マッサージ器等を提供した。また、市民を対象に教室・行事等を開催した。

・高齢者(60歳以上)施設(無料)

	個人利用者数	団体利用者数	利用者数合計
令和4年度	5,634	3,344	8,978
令和3年度	4,485	2,911	7,396

・貸出、提供日時

	内容	利用日	時間
個人利用	電位治療器、マッサージ	毎日	午前9時から午後4時まで
	カラオケ、囲碁、将棋	毎週水・木・金曜日	午前9時から午後4時まで
	浴室	毎週水・木・金曜日	午前11時から午後3時まで

・教室(6月～11月に開講 全10回 参加者数は実績延べ人数)

	いきいき体操	健康体操	書道	初級ウクレレ	写仏	合計
参加者数	113	122	139	60	94	528

・自主事業(講座・行事)

・講座

講座名	実施状況
高齢者のためのパソコン塾 「ワード・エクセルの基礎からの活用」	・参加者(実績延べ):27名 ・開催日:6月7・14・21・28日、7月5日 10月4・11・18・25日、11月1日 2月7・14・21・28日、3月7日
年賀状作成講座	・参加者:4名 ・開催日:11月22日(火)・29日(火)
知って得する講座 「フレイル予防」	・参加者:19名 ・開催日:11月30日(水)

・行事

文化祭 10月20日(木)・21日(金)	・来場者数 122人 6団体+4個人 参加者72人
憩の家七夕まつり 「ウクレレと共にフラダンスの集い」	・来場者、出演者数 87人
来福バザー	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止

・4施設合同防災訓練

開催日 11月25日(金)

種別: 指定管理

今年度経費: 10,022,000 円

前年度経費: 9,810,000 円

16. 長房ふれあい館管理運営事業

市民相互の親睦と高齢者の福祉増進を図るため、会議室、集会室、娯楽室等の貸出と、浴室、電位治療器、マッサージ器等を提供した。また、市民を対象に教室・行事等を開催した。

・高齢者(60歳以上)施設(無料)

	個人利用者数	団体利用者数	利用者数合計	団体利用件数
令和4年度	24,403	7,218	31,621	1,391
令和3年度	19,081	5,451	24,532	1,096

・貸出、提供日時

	内容	利用日	時間
個人利用	電位治療器、マッサージ	毎日	午前9時から午後4時まで
	カラオケ、囲碁、将棋	毎週水・木・金曜日	午前9時から午後4時まで
	浴室	毎週水・木・金曜日	午前11時から午後3時まで

・一般利用(有料)

	利用者数合計	団体利用件数
令和4年度	33,723	3,013
令和3年度	23,010	2,178

・貸出、提供日時

	内容	利用日	時間
団体利用	娯楽施設の 空き部屋(浴室を除く)	毎日(水・木・金曜日の和室・ 娯楽室除く)	午前9時から午後9時30分まで

・自主事業(教室・行事・作品展)

・教室

	フラダンス(月)	フラダンス(水)	健康体操	リラックスヨガ	そば打ち	ズンバ	合計
参加者数	408	472	560	400	96	472	2,408

・文化祭

・開催日

10月15日(土)・16日(日)

・場所

会議室・ロビー I (作品展)
多目的室1+2・多目的室3
(体験コーナー)

・作品展

来場者数 459人
17団体+1個人(出展数314点)

・体験コーナー

参加者数 195人
参加団体 6団体

・イベント・講座

『八王子ギターアンサンブル』等 9回開催

・作品展(3団体)

市内在住・在勤・在学の個人、および団体に作品を発表する場としてロビーを無料で提供した。

種別： 指定管理

今年度経費： 38,252,605 円

前年度経費： 31,390,000 円

17. 自動販売機置事業

・設置台数、収益金額

自動販売機	自動販売機		証明写真機	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
設置台数(台)	32	31	2	2
手数料収入(円)	12,001,646	13,503,641	1,113,784	1,366,400

・自動販売機の設置場所

八王子市役所本庁舎(6台)、八王子市役所職員会館(2台)、富士森体育館(3台)、富士森体育館分館(2台)、富士森テニスコート(3台)、八王子駅北口地下駐車場(4台)、市民球場(2台)、長房ふれあい館(1台)、八王子市営霊園(3台)、八王子市保健所(1台)、恩方老人憩の家(1台)、ケアホームいろいろ(民有地 1台)、ウイングス(民有地 1台)、八王子保育専門学院(民有地 1台)、清明園(民有地 1台)

・自動販売機における助成金額： 1,500,000 円

八王子市身体障害者福祉協会	300,000 円
(内 八王子市視覚障害者福祉協会	300,000 円
八王子市聴覚障害者協会	300,000 円
八王子市手をつなぐ親の会	300,000 円
八王子障害者協議会	300,000 円

・証明写真機の設置場所

八王子市役所本庁舎(1台)、八王子駅南口総合事務所(1台)

18. 共同募金運動に関する事業

(1) 赤い羽根共同募金運動

共同募金八王子地区協力会として共同募金運動地区募金を取りまとめ、東京都共同募金会へ送金した。

期日	実施状況		
年間		令和4年度	令和3年度
	目標額(円)	8,500,000	8,500,000
	達成額(円)	4,569,297	4,829,892
	達成率(%)	53.8%	56.8%
協力団体： 町会・自治会・管理組合、市内ライオンズクラブ、ロータリークラブ、八王子市シニアクラブ連合会、八王子市民生委員児童委員協議会等			

(2) 赤い羽根共同募金地域配分

共同募金八王子地区協力会の共同募金配分推せん委員会において、地域配分(B配分)の申請を受付し、東京都共同募金会へ推せんに行った。

・申請受付締切	11月4日(金)	令和4年度	令和3年度	
		受付団体数	42	46
		配分申請額	7,371,000	7,815,000
・募金会への推せん日	1月30日(月)	配分推せん額	3,160,000	2,870,000
		配分決定額	3,160,000	2,870,000